

養老町特産ブランド新商品 共創ワークショップ始動

10月12日(火)に第1回養老町特産ブランド新商品開発共創ワークショップが大垣共立銀行養老支店2階会議室で開催されました。

養老町特産ブランド新商品開発共創ワークショップは「町民×生産者×プロフェッショナル」の共創により、新たな養老町特産ブランドを開発することを目標として町内在住・在勤の人、町内の事業者、開発のプロフェッショナルが参加し開催されています。

第1回となる今回のワークショップでは、新潟のアウトドア総合メーカー「スノーピーク」より地域ブランディングについての講義を受けたあと、「ルルパンプルー×ビストロブーコ」「一松精肉店×山本佐太郎商店」「パティスリー暦×リトルクリエイティブセンター」の3チームに分かれ、アイデアを出し合いました。グループワークでは、商品のイメージや材料などについて、養老町に今ある魅力を生かしつつ、今までに無かった発想や概念を取り入れていくために活発な意見交換が行われました。

ワークショップは全5回開催され、最終回にはチームごとに完成品のプレゼンテーションが開催されます。その後、養老町特産ブランドの認証を申請するとともに店舗での販売開始を目指します。



今月の題字

池辺小学校 1年

まつむろ あんな
松室 杏奈さん



養老町で有名なひょうたんと、
養老鉄道にたくさん乗ってもら
いたいと思って書きました。

収穫の秋 体験学習

広幡小学校の5、6年生が田植えを行った(広報7月号掲載)稲が収穫を迎え、10月11日(月)に大跡地域環境保全組合、西美濃農業協同組合職員などの指導のもと、児童たちは鎌で稲刈りを行いました。

大きく立派に育った稲に、子どもたちは大喜びで収穫しました。植え、育て、収穫し、食べることで食や農業を学びました。

■養老町の防災アプリ

「養老町防災行政情報」

iPhone版



Android版



■養老町の防災情報メール配信

「あんしん防災ネット」

PC/
スマホ版



フィーチャーフォン
(ガラケー)版



妊娠から出産、育児までをフルサポート!
養老町の子育て支援アプリ



子育てに関する情報が満載!
養老町の子育て支援サイト



乗って守ろう
養老鉄道

